



秋山みつあき県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

小型船舶の係留施設を要望

館山港多目的観光棧橋の竣工で



本会議場の壇上に立つ秋山光章県議

的棧橋については、本年4月25日に供用開始し、地元の方々の熱意によって、大型クルーズ船の寄港やイベントなどに盛んに活用されているところです。

小型船舶は、棧橋中間部にある水深3メートルの物揚げ場に接岸できますが、同時係留は1、2隻に限られています。多目的棧橋に対する館山市民の期待は大変大きいと感じています。

秋山議員 多目的棧橋の有意義な利活用を図るため、県はどのようなことを考えているのか。

森田知事 館山港を通過

安房地域の道路整備を

秋山議員 東京湾アクアラインを受けて、安房地域の道路整備をどのように考えているのか。

県土整備部長 アクアラインから館山道や圏央道を

経由し、主要な観光都市間を結ぶ幹線道路整備は、極めて重要だと考えています。本年3月に策定した「輝け！ちば元氣プラン」の中で、アクアライン関連道路網の整備推進を掲げており、国道410号や県道鴨川保田線、富津館山線などの整備を進めているところです。県としても今後とも、安房

館山市特集

6月県議会一般質問

館山市選出の秋山光章（あきやま・みつあき）県議は、6月定例会の一般質問に登壇し、平成19年の県議初当選以来、予算・決算委員会を含め本会議場での9回目の質問を行いました。

この中で秋山県議は、竣工したばかりの館山港の多目的観光棧橋のさらなる利用促進のため、小型船舶が係留できる施設整備を県へ要望したほか、より親しみやすい棧橋とするため、愛称募集を提案しました。また、東京湾アクアラインを受けた安房地域の道路整備の考え方を尋ねたほか、1年後に迫った地上デジタル放送の開始を前に、難視地域の解消に向けた県の基本姿勢などを厳しくたししました。秋山県議の主な質疑を1、2面で特集しました。

秋山議員 過日、森田知事には、館山港多目的観光棧橋の竣工式に出席していただき、誠にありがとうございます。大型客船のみならず、小型船舶の利用の増大に対する期待が一層高まっています。館山市としては、せめて小型船舶が10隻以上係留できればと願っていますが、ハードの施設整備は県にお願いしなくてはなりません。こうした地元の期待に、県としても真剣に対応することが求められていると考えています。

多くの小型船舶が接岸できるよう施設の整備を早期に検討すべきと思うが、どうでしょうか。

森田知事 館山港の多目

秋山みつあき・PROFILE

◆略歴◆

- 昭和21年9月 館山市生まれ
- 昭和63年4月 館山市立第三中学校PTA会長
- 平成3年5月 館山市議会議員初当選(4期)
- 平成15年5月 館山市議会議員
- 平成19年4月 県議会議員初当選

◆現職◆

- 県議会 農林水産常任委員長／観光立県推進議員連盟／建設問題研究議員連盟／議会ブラジル友好議員連盟
- 千葉県 農政審議会委員
- 自民党県連 政務調査会副会長／組織委員会委員／スポーツ振興議員連盟委員／医療問題議員研究会委員／介護問題対策議員連盟

秋山議員 県道天掛館山

要望 棧橋が多くの方に親しみやすく使いやすくなるようPRするためにも、愛称を募集してはいかがでしょうか。

●県政や館山市のご相談、ご意見を聞かせてください

秋山みつあき 県議事務所

〒294-0045

館山市北条2570-11

TEL.0470-23-5252

SKビル101

FAX.0470-23-5251

線の船形バイパスの計画はどうか。

県土整備部長（仮称） 船形バイパスの具体化には、人家連担地区への対応や館山市道との一体整備などの課題を整理していく必要があります。県として、計画の具体化に向け、今後とも館山・南房総両市と協議調整してまいります。

